

ComicStudioがわかる!

Chara-Com Card Making Tips

キャラコミ作り

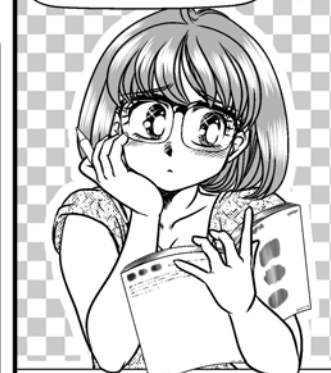
Presented by ねぐら☆なお

判らない事は
まず調べる!



せっかく澄子ちゃんに
教えてもらったのに...

思った通りに
出来ないなあ



お兄ちゃんの言う通り
まずユーザーガイドで
調べてるけど...

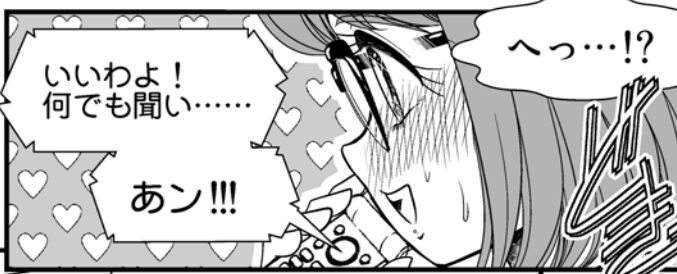


ちょっと
聞いてみよ



あら♡美湖ちゃん
どうしたの?

うん! えとね...
コミスタの事で
ちょっと...



いいわよ!
何でも聞いて.....

あん!!!

へっ...!?



あん...
それは...

ん...ダメ!!!

ゴメン...美湖ちゃん
ちょっと待つ...

ああんっ♡

あは...あとで
かけなおすね

ヤバい時に
かけちゃった?

カレシがなあ?

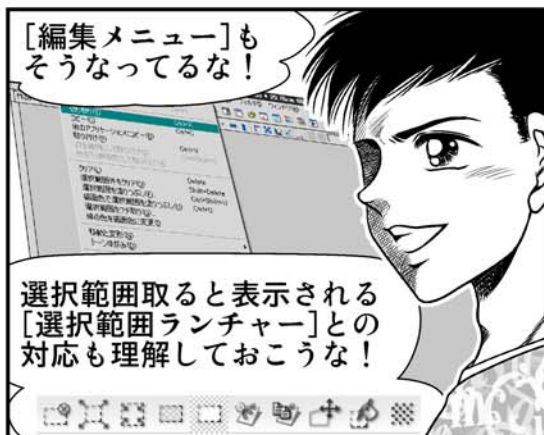


こら! シロ!!
人間の食べ物
食べちゃダメ!!!

本編に続く→



第七回 選択を制する者は...



[環境設定] → [オプション] → [ページの初期表示設定をページ毎に記憶する]をONにすると [選択範囲ランチャー] の表示/非表示をページ毎に記憶できます。

■【編集】メニューで見る [選択範囲]の編集

画像の特定の範囲を編集するには [選択範囲] を作る必要があります。 [編集] メニューで操作できる作業内容を把握しましょう。

編集(E)	
取り消し(O)	Ctrl+Z
やり直し(R)	Ctrl+Y
切り取り(T)	Ctrl+X
コピー(C)	Ctrl+C
他のアクションにコピー(O)	
貼り付け(P)	Ctrl+V
白を透明にして貼り付け(S)	Ctrl+Shift+V
色を半透明画として貼り付け(S)	
クリア(U)	Delete
選択範囲外をクリア(O)	Shift+Delete
選択範囲を塗りつぶし(F)	Ctrl+Shift+U
描画色で選択範囲を塗りつぶし(U)	Ctrl+U
選択範囲をフチ取り(O)	
線の色を描画色に変更(M)	
移動と変形(M)	
トーンゆがみ(O)	
パターンをトーン素材に登録(E)	
パターンをフキダシ素材に登録(E)	
パターンをキャラクター素材に登録(E)	
パターンをブラシ素材に登録(E)	
トーンを合わせる(O)	

対応する [選択範囲ランチャー] のアイコンもチェックしましょう。

— [切り取り]
 選択した範囲を切り取ってメモリ上のクリップボードに一時記憶します。複数レイヤーの同時処理可
 [切り取り] + [貼り付け]

— [コピー]
 選択した範囲をメモリ上のクリップボードに一時記憶します。複数レイヤーの同時処理可
 [コピー] + [貼り付け]

... [貼り付け]
 メモリ上のクリップボードに一時記憶された内容を、新規レイヤーとして貼り付けます。

■ [クリア]
 ■ [選択範囲外をクリア]
 選択範囲内/選択範囲外のデータを削除します。クリップボードには記憶されません。複数レイヤー同時処理可

— [選択範囲を塗りつぶし]
 選択範囲内に対して、色や設定を指定して塗りつぶしをします。選択レイヤーのみに処理

■ [描画色で選択範囲を塗りつぶし]
 選択範囲内に対して、現在の選択色で塗りつぶしをします。選択レイヤーのみに処理

— [選択範囲をフチ取り]
 選択範囲の境界に沿った実線を色や太さを指定して描画します。選択レイヤーのみに処理

■ [移動と変形]
 選択範囲内の画像を数値指定かドラッグ指定で移動/変形します。

[移動と変形] のみ選択範囲を取らなくても操作出来ます。

肝心なのは
「選択範囲」の
作り方だな！



うん…それが
難しくって…

選択範囲を作る方法は
大きく分けて3通りだ



ほえ～…

①手動で任意の範囲を取る

- 矩形選択ツール
- 楕円選択ツール
- 投げなわ選択ツール
- ⌵ 折れ線選択ツール

②描画された画像から取る

- ✳ マジックワンドツール
- 色域選択
- Alt+レイヤークリック (V4.10～)

③選択範囲レイヤーから取る

- 選択範囲レイヤー
- クイックマスク
- クイックセレクト

①でも「シュリンク」「内部」「折れ」は描画された画像を参照します。

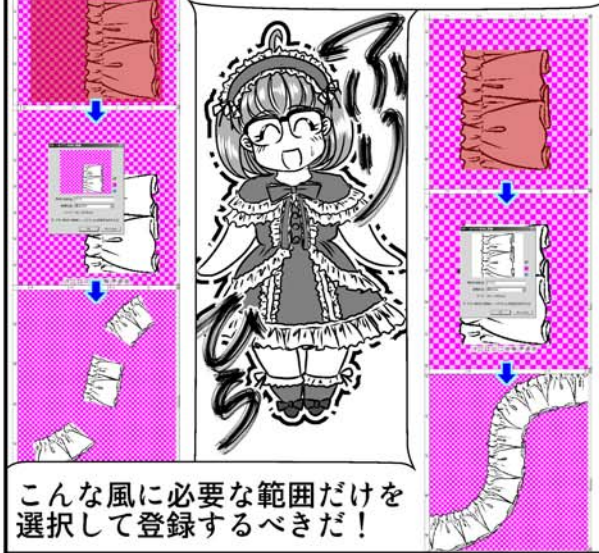
使い分けは
どういう風に？



目的や用途で
違うけど…

この前やった
パターンブラシ
登録の場合…

余計に選択範囲して登録すると
こんな風にリボン状にならない



こんな風に必要な範囲だけ
を選択して登録するべきだ！

登録するパターンの
形にもよるけど

この場合「黒」「白」だけ
選択できればOKだから…



①シュリンクや形状か
②Alt+レイヤークリックで
選ぶのがいいかな

Alt+レイヤークリックって
ユーザーガイドに載ってる？



載ってないよ

Ver. 4.1.0から搭載された
新機能だからアップデート
しなきゃ使えないんだ！

Altキーを押しながら
レイヤーパレットを
クリックするんだ！



あ～！これ
すごく便利～

■「選択」メニューで見る

「選択範囲」の編集

「選択」メニューで「選択範囲」を
編集することができます。



対応する「選択範囲ランチャー」の
アイコンもチェックしましょう。

－「すべてを選択」

画面全体を選択範囲にします。

■「選択を解除」

選択範囲を解除します。

－「選択範囲の反転」

選択範囲を反転します。

■「選択範囲の拡張」

指定した数値分
指定の方法で
選択範囲を拡張
します。



■「選択範囲の縮小」

指定した数値分
指定の方法で
選択範囲を縮小
します。



－「色域選択」

指定した色を
まとめて選択
出来ます。



■矩形・楕円・投げなわ・折れ線 ツールオプション

ツールによって少し表示が異なりますが共通項目の意味は同じです。

●選択方法

- [新規に選択]
- [現在の選択に追加] Shift
- [現在の選択から削除] Alt
- [現在の選択から選択] Shift+Alt

キーを押しながら操作すると選択方法を簡単に変更できます。

●シュリンク

- [通常選択]
- [シュリンク選択]
- [内部選択]
- [形状選択]
- [境界選択]

「複数参照」

- 全てのレイヤー
- 選択状態レイヤー
- フォルダ内レイヤー

「隙間を閉じる」

ONで指定幅よりも狭い隙間を閉じて
選択範囲を作成します。
広範囲に対して処理すると時間が
かかる事があるので要注意！

「領域を拡縮」

選択の拡大縮小は独立コマンドで
行ったほうが便利です。

「コマの外枠を参照」

コマフォルダを利用している場合は
そのコマの外枠を境界とします。

[選択範囲を塗りつぶし]って
じゃだめなの？

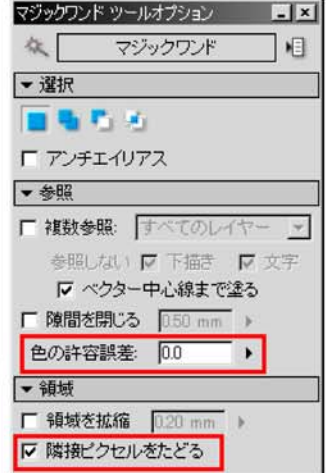
似てるようだけど
はレイヤー画像を
直接参照して塗るんだ

[選択範囲を塗りつぶし]は塗り方を
細かく指定出来るから便利だ！

この絵の内側を
白で塗る場合…
ここをチェック！

■[マジックワンド]の
ツールオプション

[矩形選択] 他とほぼ同じですが
一部異なる場合があります。



実行結果は
こうなる！

カップのもち手の中は
色を「透明」にして
で「塗りつぶし」だ！

じゃ…この絵の
キャラ部分を白で
抜きたい時は？

そうだな…レイヤー分けて描いてるから
白抜き用レイヤーを一番下に配置して
人物部分を白で塗りつぶそうか！

[シュリンク]使って
キャラ部分を選択！

バッグ持ってる手の閉じている
部分は [マジックワンド] で…

●色の許容誤差
選択範囲を取るピクセルの
色の許容誤差を指定します。
0～100段階で指定します。

0の場合クリックしたピクセルの
色と同じ色だけを選択します。

色だけを参照しているのではなく
透明度も参照しています。
実際に選択できる範囲は条件に
よって結構異なりますので注意。

●隣接ピクセルをたどる
クリックした位置と隣接している
同じ色のピクセルを選択します。

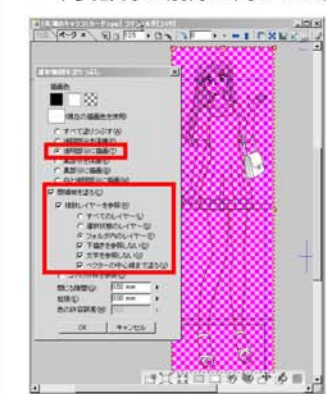
OFFにするとクリックした位置と
同じ色のピクセルをすべて選択
します。

通常はONで使いましょう。

■他の手順も探してみよう！

左の作業例では、以下の手順も
考えられます。

- ①適当に広めの範囲を選択。
[選択範囲を塗りつぶし] で
白抜きレイヤーを塗りつぶし。
不要部分の削除は同じです。



- ② [マジックワンド] で外を
選択し、選択範囲を反転、
白抜きレイヤーを塗りつぶす

- ③他にも手順がありますので
考えてみてくださいね！

[閉領域フィル] を使う方法に
ついては別の話で説明します

[マジックワンド]のオプションの
[参照]も他のと大体同じだから
ここでも[複数参照]をONにして
[現在の選択から削除]するんだ！

あとは白で塗りつぶせばOKだから
[描画色で選択範囲を塗りつぶし]を
使えばいいんじゃないかな！

やった！出来た～



■[選択範囲ランチャー]で 効率UPしよう

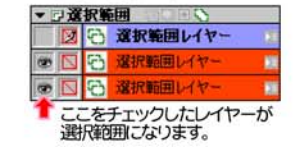
選択範囲を作ると選択範囲の下に[選択範囲ランチャー]が表示されます。
[編集]と[選択]メニューでよく使われるものが簡単に選択出来るようになっていきます。

作業に邪魔な場合は を押せば表示をOFFに出来ます。

■[選択範囲レイヤー]の操作



- [選択範囲をレイヤーに変換]
選択範囲を[選択範囲レイヤー]として保存します。
- [レイヤーを選択範囲に変換]
保存された[選択範囲レイヤー]から選択範囲を作成します。
- [クイックマスクを使用]
選択範囲を一時的にレイヤー化し描画ツールで編集できます。
- [クイックセレクトを使用]
複数の[選択範囲レイヤー]をすばやく切り替えます。複数選択することで選択範囲の追加も可能です。



[選択]メニューから操作することも出来ます。

選択範囲をレイヤーに変換(L)	Ctrl+Shift+D
レイヤーを選択範囲に変換(S)	Ctrl+F
レイヤーを選択範囲に追加(A)	Ctrl+Shift+F
レイヤーを選択範囲から一部削除(M)	Ctrl+Alt+F
クイックマスクを使用(Q)	Ctrl+M
クイックセレクトを使用(S)	Ctrl+Shift+M

■右クリックを積極的に使おう

選択範囲を選択した状態で右クリックでその時に操作出来る内容が表示されます。

矩形選択の取り消し(O)	Ctrl+Z
マウスで塗る(O)	Ctrl+V
切り取り(T)	Ctrl+X
コピー(C)	Ctrl+C
他のアプリケーションにコピー(B)	Ctrl+V
貼り付け(P)	Ctrl+V
白を透明にして貼り付け(S)	Ctrl+Shift+V
色を不要領域にして貼り付け(A)	
クリア(L)	Delete
選択範囲外をクリア(Q)	Shift+Delete
選択範囲を塗りつぶす(F)	Ctrl+Shift+U
描画色で選択範囲を塗りつぶし(O)	Ctrl+U
選択範囲をフチ取り(O)	
すべてを選択(S)	Ctrl+A
選択を解除(D)	Ctrl+D
選択範囲の反転(I)	Ctrl+Shift+I
選択範囲の拡張(O)	
選択範囲の縮小(O)	
境界をぼかす(O)	
選択範囲をレイヤーに変換(L)	Ctrl+Shift+D
レイヤーを選択範囲に追加(A)	Ctrl+Shift+F
レイヤーを選択範囲から一部削除(M)	Ctrl+Alt+F
クイックマスクを使用(Q)	Ctrl+M
ベクターの選択方法(O)	
移動と変形(O)	
トーンがみ(O)	
登録	

